

荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間
～北前船寄港地・船主集落～

村上市

「北前船日本遺産」 ストーリーの概要

日本海や瀬戸内海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみられます。そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやみません。



三面川河口と瀬波



瀬波・岩船・塩谷の海岸部

村上市HP



北前船と村上市

村上市を含む新潟県北部地域の海運業が活発に行われたのは江戸時代中期（18世紀中頃）から明治時代中期にかけての時期で、新潟～酒田間の積荷を運ぶ小型船の運行とともに、北海道から大阪の間を運行する北前船による回船業が盛んに行われました。

海運業の拠点となった港は三面川河口の瀬波港、石川河口の岩船港、荒川河口の塩谷港・海老江港で、これらの港町や海岸部の山北地域～上海府地区の各集落には回船業の関係者が多数存在しました。

村上市は約50キロメートルの海岸線を有しており、北前船日本遺産の構成文化財は北部の山北地域から南部の荒川地域にかけて以下のようなものが点在しています。

- ・船絵馬（山北地域～上海府地区、瀬波）
- ・和船模型（瀬波）
- ・港町の町並みと建造物（瀬波・岩船・塩谷）
- ・史跡（北前船係留杭跡、海老江港跡ほか）
- ・古文書（伴田家資料、塩谷港絵図ほか）
- ・祭礼行事（瀬波祭、岩船祭）



荒川河口

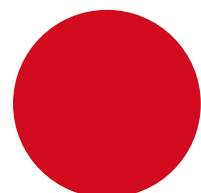
【お問合せ先】

〒958-0854 新潟県村上市田端町4番25号
村上市教育委員会
生涯学習課 文化行政推進室
TEL (0254) 53-7511 FAX (0254) 52-4133
E-mail : bunka@city.murakami.lg.jp

北前船

村上市

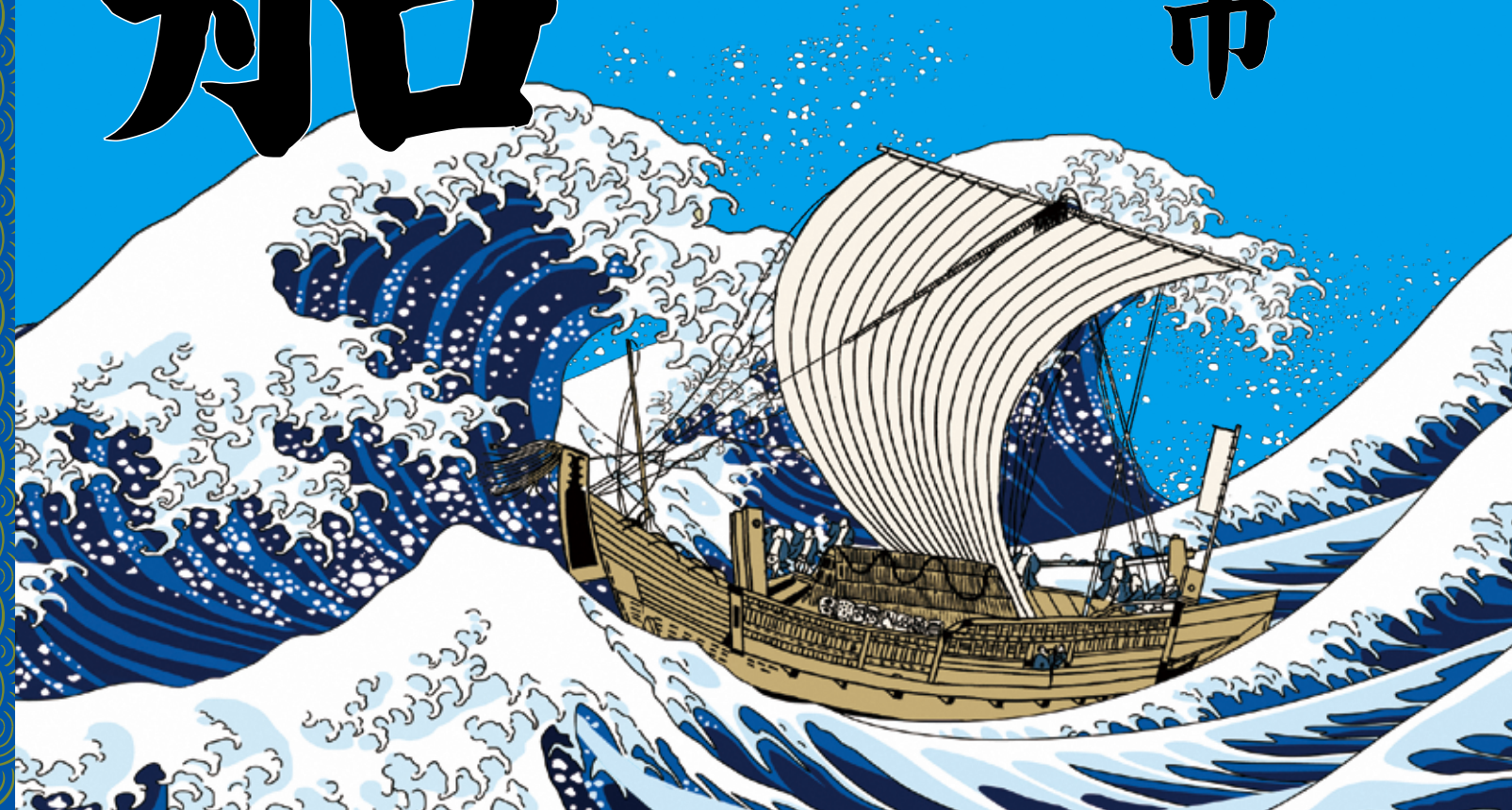
荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間
北前船寄港地・船主集落



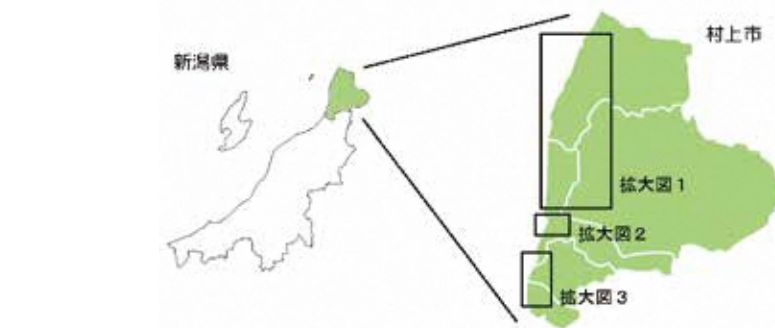
JAPAN HERITAGE



KITAMAE-BUNE



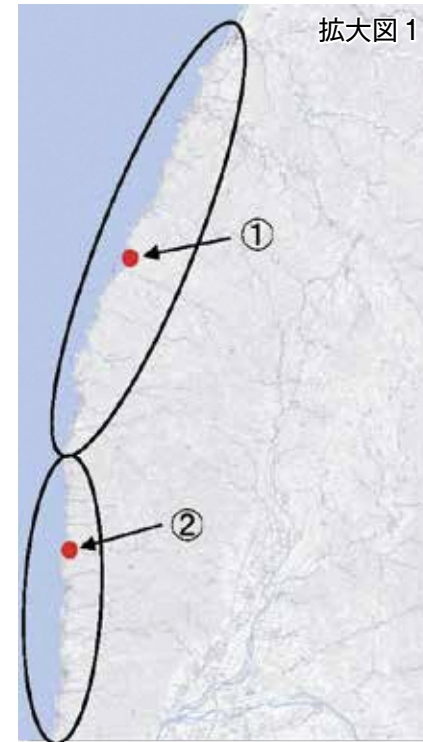
村上市の構成文化財



① 山北地域の船絵馬群
(宝蔵寺船絵馬ほか)



② 上海府地区の船絵馬群
(早川寺船絵馬ほか)



※①、②は○の範囲に点在



④ 日和山と方角石



③ 北前船係留杭跡



⑧ 岩船祭



⑨ 伴田家資料

船絵馬・和船模型とは

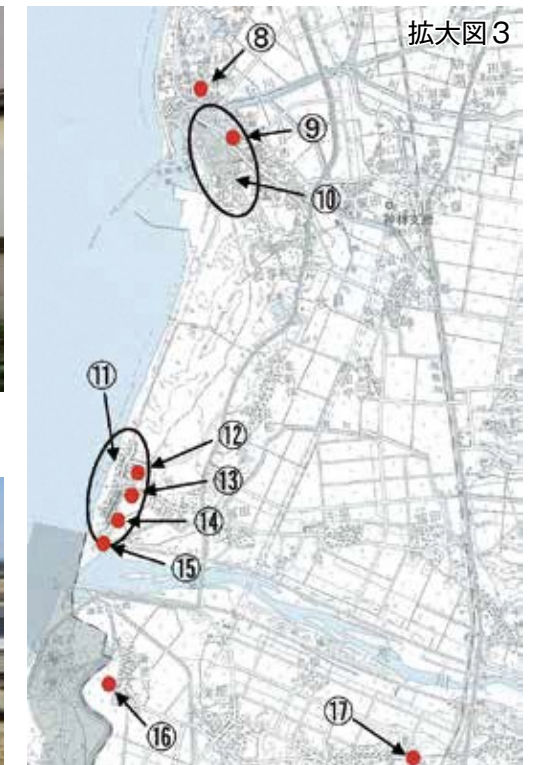
船絵馬・和船模型は、船主や船頭らが航海の安全祈願や就航の成就を感謝して社寺へ奉納したもので、海運業の歴史を物語る資料です。「北前船」による航海は莫大な利益を得る一方、難破による損失という博打の要素があるため、神仏への篤い信仰心から船絵馬・和船模型の奉納が各地で盛んに行われました。



⑩ 岩船の町並み (○の範囲)



⑪ 塩谷の町並み (○の範囲)



拡大図3



⑫ 旧野澤豊五郎醸造醤油蔵



⑬ 塩谷港絵図



⑭ 海老江港跡



⑥ 瀬波祭



⑦ 八坂神社の船絵馬と和船模型



⑭ 野澤食品工業株式会社店舗兼主屋



⑮ 稲荷山 (番所山)



⑯ 海老江港関係資料